中野区立緑野中学校　学校便り

探求・創造・共生

令和　３年　５月　２４日（月）　発行　　第２号

「Ｗｉｔｈコロナを生きる」

校長　齊藤　久

５月連休が明け今年も管理職による教員の授業観察を行う時期を迎えました。本校では提出された学習指導案に基づき授業を進めていただき、授業後に面接指導を行っています。今回の授業観察のテーマは、「ｉＰａｄを活用したアクティブラーニング」です。４月に配布された生徒１人１台端末を有効活用した授業については現在教員がそれぞれ模索中です。

１０年以上前になりますが私は東京都教育委員会に勤務をしていた頃に都内の小中学校へ訪問し様々な授業を参観する機会をもちました。特に伊豆七島の離島の学校へ訪問した際に、小さな学校でＩＣＴが整備されていなくても、教師と子どもが１つになって授業を作り上げていく姿に教育の原点を見た印象が残っています。それは私が授業を参観する基本になっています。授業を参観して毎回感じるのは、教師の脱線した話の時ほど生徒が興味をもち笑顔で注目しているところです。学習活動とは真面目に行われなければいけない活動ですが、生徒を引きつける教師の魅力の一つとしてユーモアは必要な資質です。

先日、参観した授業で「モンブラン」に関するエピソードを生徒に話をしている教師がいました。授業をしている教師が中学生の頃にクラスの係で学級の旗にモンブランを書く担当になったものの当時はケーキのモンブランの存在は知らず、モンブランと言えばフランスとスイスの国境に位置するヨーロッパアルプス山のことしか知らなかったそうです。しかし、この時の旗のデザインはケーキのモンブランでした。モンブランを書けずにいると、怒ると怖いと恐れられていた担任の先生が「お前はモンブランを知らないのか？」と聞かれ、「知りません。」と正直に答えると、放課後に「本当はいけないんだけど、これがケーキのモンブランだ。」と買ってきてくれたとのことでした。中学生の頃のほのぼのとした教師の想い出を笑顔で生徒は聞いていました。そして授業者は「あれ以来、私はケーキと言えばモンブランです。」とモンブランのエピソードをまとめ、授業へ話を戻していきました。

ホンダ技研の創業者である本田宗一郎氏の講演会で「日本人にはユーモアはない」とスピーチをしたことがあります。アメリカへ出張した時に空港まで迎えに来ていたミシガン工科大学の学長と一緒に大学へ向かう車の中で、本田氏が道路にハリネズミが５，６匹いるのを見つけユーモアで学長に「あのハリネズミは美味しいですか？」と質問をしてみると学長は「あまり美味しいとは言えないけれど、食後のアフターサービスがいい。」と答えたそうです。本田氏が「アフターサービスとは何ですか？」と質問をすると学長は「つま楊枝付きだからね。」とアメリカンジョークで返してきたそうです。

新型コロナウイルス感染症対策の終わりが見えない状況が続いています。子ども達の学校生活は予防対策に基づき日常の教育活動の制限は増えてきています。Ｗｉｔｈコロナを迎え、深刻になり過ぎて塞ぎ込んでばかりいられません。未来を担う子どもを育てる教師は、明るくユーモアをもち、Ｗｉｔｈコロナの時代を共に生き抜きたいと思います。

離任された先生方からのメッセージを紹介します

河合千代子　主任養護教諭　　ご退職

緑野中学校関係者の皆さま、3 年間大変お世話になりました。1 年目は学校に慣れることに精一杯でしたが、気づけばあっという間の 3 年間でした。

令和 3 年 3 月、緑野中学校を最後に 33 年間の教員生活にピリオドをうち、早期退職いたしました。諸先輩方や同僚の先生方、保護者や地域の方、多くの教え子に支えられ充実した学校生活でした。皆さまとご一緒させていただいた素敵な思い出は、私の一生の宝物です。両親の介護をしながらの勤務は、時間的にも精神的にも大変でしたが、生徒たちの笑顔や活動に沢山のエネルギーをもらい頑張ることができました。

ありがとうございます。今後は、自分の夢だった Hula の教室を友達と立ち上げ、Hula の指導者を目指すことにしました。コロナ禍で様々な行動が制限され先の見えない時代だからこそ、前向きな気持ちを常に忘れず、自分の夢をひとつずつ叶えていこうと思います。Hula を通じて沢山の方に笑顔と元気をお届けできるように、更に精進して参ります。皆様のご健康とご活躍をお祈りしています。本当にありがとうございました

永尾　啓悟　主任教諭　　現　東京学芸大学教職大学院　派遣研修

緑野中での 5 年間、とても幸せに仕事をすることができましたし、多くを学び教員として多少なりとも成長することができたと思います。このような贅沢な時間を過ごすことができたのは、一重に緑野中で関わった全ての方々のおかげです。一番に感謝を伝えたいのは、生徒、保護者の皆さんです。緑野中の生徒は本当に素直で，良いものは良い、悪いものは悪いとストレートにぶつけてくれるので、自分自身を振り返り改善につなげる原動力となりました。

学年主任を務めた 3 年間は、進級するにつれて保護者の方々との繋がりや応援を強く感じられるようになりました。学校と家庭で一体となって生徒を育てている感覚は大変心地良いものでした。物理と同じで関わる人が発揮する力の方向が一致したとき、合力が最大になるのだと思います。

今後も緑野力が最大であることを祈念します。ありがとうございました。

和田　　拓　教諭　　現　江東区立深川第五中学校

緑野中学校で過ごした 5 年間は、本当に充実した時間でした。生徒の皆さんや保護者の皆様、お世話になった先生方には本当に感謝しております。今改めて感じることは、緑野中学校は本当に明るく、楽しく、パワフルな学校だということです。離れてみてより強く、そのすごさを実感しております。離れて初めて感じる寂しさ、生徒の皆さんもこれからの人生で抱くことがあると思います。その寂しさを味わうことも一つ、人生を充実させてくれるものですが、ぜひ、今周りにいる仲間たちとの時間の一分一秒を大切に、中学校生活を謳歌してほしいと思っております。

私もこれから江東区立深川第五中学校で、新たな仲間とともに、新たな 1 ページを刻んでいきたいと思っています。もちろん、皆さんとの思い出を大切にしながら。本当にありがとうございました。

仁田　勇介　教諭　　現　東京都立三鷹中等教育学校

緑野中学校には、初任の頃から６年間勤務させていただきました。特色溢れるたくさんの行事や授業の中で、個性豊かな素晴らしい生徒たちと関われたこの６年間は、それはそれは密度の濃い時間でした。特に、送り出した生徒の卒業式やコロナ禍という逆境に打ち勝った昨年度の体育大会、結婚式に当時担任していたクラスの生徒がお祝いに来てくれたことが強く記憶に刻まれています。

そんな緑野中は私にとって第２の母校のように思い入れのある場所となりました。そうなったのも私にいつも元気をくれた素直でエネルギー溢れる生徒、暖かく見守って下さった保護者の皆様、そして先生方をはじめ支えてくださった学校職員の皆様のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

梶　　貴哉　　先生　　現　八王子市立第六中学校　教諭

緑野中学校での時間は、私にとってかけがえのないものになりました。緑野にいて１年過ぎるにつれて私はずっと緑野中で美術を教えていくことになるのでは、という錯覚にとらわれつつありましたが、６年目にして別の学校に行くことになりました。今まで美術を教えてきた２、３年生のことを考えると緑野中学校から離れることに寂しさを感じますが、同時に必要なことでもあると感じました。

世界にはたくさんの人がいて、その人間の数だけ心や生きるあり方にも違いがあります。１人の先生から教えられ続けることも素敵ですが、みなさんは、大きな可能性を秘めている、いろいろな自分になれる力を持っています。それを見つけるためにもいろいろな人との出会い、先生との出会いも大切なのだと思います。今後、夢や理想を実現するために皆さんはたくさんの人と出会い学んでいくかと思いますが、夢や理想というものは困難で、追いかけても、追いかけても、簡単には届かない、何度も壁にぶつかっては遠回りすることもあるかと思います。それでも、厳しく困難だからこそ価値もあるしやり甲斐もあります。ぜひ、自分の素直な気持ちをまっすぐに育てていってください。

増田　萌夏　先生　　現　東村山市立第四中学校　教諭

放課後教室や保健体育の授業、バレー部の活動などでいろいろお話ができました。楽しかったです。たくさんの経験をさせていただきありがとうございました。今の学校では、１年生の担任として日々充実した学校生活を送っています。また皆さんに会える日が来ることを楽しみにしています。

東原　史恵　スクールカウンセラー　　現　東村山市立野火止小学校

　緑野中学校での６年間は、あっという間に過ぎたように感じています。個性豊かな先生方と生徒達、そして温かい保護者の方々と一緒に過ごした日々は、私の大切な時間となりました。
沢山お話をする中で、逆に私が学ぶことも多く、いただいたご縁に心から感謝しております。本当にありがとうございました。

鎌　彩絵　心の教室相談員　　現　杉並区立済美教育センター

　相談室でお話したり、色んなことを教えてもらったり、たくさんの経験をさせていただきありがとうございました。生徒の皆さん、先生方のこれからのご活躍をお祈り申しあげます。また皆さんに会える日が来ることを楽しみにしています。１年間という短い間でしたが、ありがとうございました。

第二学年　道徳　「すてきな先輩」

４月１７日の土曜日に「ステキな先輩」という題して、自分がどんな先輩になっていきたいかを考えました。

　また、１９日の月曜日には「○○先輩のような～～な先輩になりたいです。」という決意や感謝をカードに書いて廊下に掲示しました。廊下を通る三年生も自分の名前があげられているのを見つけて、うれしそうな様子でした！

第二学年　学年便り「すきやき」より

体育祭の応援団長の紹介

６月３日の本番は、全校が４つの応援団に分かれ応援合戦を披露します。

赤団（A組）
団長

青団（B組）
団長

黄団（C組）
団長

緑団（D組）
団長

体育祭の参観についてのお願い

・緊急事態宣言が発出されていることから、地域の皆様に開催および参観についてのご案内をしておりません。
・今年度は、保護者の皆様にはお子様が在学する学年ごとに参観いただける時間帯を午前中に設定します。
・来校の際は、ＰＴＡ配布の名札を着用し受付をお済ませください。なお感染対策にご留意の上ご参観ください。
・午後に行う競技や演技の一部をグーグルクラスルームで配信を行う予定です。改めてご案内します。
・動画や写真を撮影した際は、第三者と共有するなど二次利用は絶対にしないでください。